令　和　５　年　度

沼田市決算に係る報告書

１　主要な施策の成果報告

２　沼田市定額基金の運用状況報告

＊沼田市土地開発基金

＊沼田市奨学資金貸付基金

令和５年度の沼田市における主要な施策の成果報告書

地方自治法第２３３条第５項の規定により、本市の令和５年度における主要な施策の成果を報告いたします。

令和６年８月２７日

沼田市議会議長　　中　村　浩　二　　様

沼田市長　　星　野　　稔

１財政の状況

（１） 財 政 規 模 の 推 移

一 般 会 計

（単位：千円）

区分 ＼ 年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1 歳入総額 (A)	27,168,678	24,742,748	25,350,476
2 歳出総額 (B)	25,926,036	23,540,240	24,238,324
3 歳入歳出差引額 (A)－(B) (C)	1,242,642	1,202,508	1,112,152
4 翌年度に繰り越すべき財源 (D)	265,117	346,039	420,111
5 実質収支 (C)－(D) (E)	977,525	856,469	692,041
6 単年度収支 (F)	175,481	△ 121,056	△ 164,428
7 積立金 (G)	192,632	1,518	2,142
8 繰上償還金 (H)			
9 積立金取崩し額 (I)		529,825	855,295
10 実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I)	368,113	△ 649,363	△ 1,017,581

（２） 指 数 等

○ 基準財政需要額	１２，２８６，２５７ 千円
○ 基準財政収入額	６，１６９，９１４ 千円
○ 標準財政規模	１３，９６３，８４９ 千円
○ 地方債現在高	２６，７６２，３３２ 千円
○ 公債費負担比率	１０．７ ％
○ 公債費比率	４．１ ％
○ 債務負担行為額	４，８６１，０４６ 千円
○ 財政調整基金積立金現在高	３，４５７，０５８ 千円
○ 財政力指数	０．４９６
○ 経常収支比率	９７．６ ％
○ 経常一般財源比率	１００．９ ％

※ 公債費負担比率、公債費比率、経常収支比率及び経常一般財源比率は、令和５年度普通会計による算出である。

（３） 一般会計のあらまし

ア 決算の概要

令和５年度の一般会計歳出規模は、当初で２２，０５３，７６８千円であったが、その後の補正により予算額を２４，６６５，４００千円とし、前年度の繰越事業費１，２７８，０７４千円を含め、予算現額を２５，９４３，４７４千円とした。これに対して決算額は、歳入総額２５，３５０，４７６千円、歳出総額２４，２３８，３２４千円で歳入歳出差引額は１，１１２，１５２千円である。

イ　歳　　入

令和５年度歳入予算現額２５，９４３，４７４千円に対し、調定額は、２５，４４５，３８８千円、収入済額２５，３５０，４７６千円で、不納欠損額１２，２９８千円、収入未済額８２，６１５千円である。

歳入決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

（単位：千円）

区分 / 款別	令和５年度		令和４年度		比較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 市税	6,316,308	24.9	6,283,204	25.4	33,104	0.5
2 地方譲与税	310,556	1.2	308,437	1.2	2,119	0.7
3 利子割交付金	1,721	0.0	2,130	0.0	△409	△19.2
4 配当割交付金	32,123	0.1	27,491	0.1	4,632	16.8
5 株式等譲渡所得割交付金	40,533	0.2	20,850	0.1	19,683	94.4
6 法人事業税交付金	118,024	0.5	96,343	0.4	21,681	22.5
7 地方消費税交付金	1,159,470	4.6	1,181,567	4.8	△22,097	△1.9
8 ゴルフ場利用税交付金	12,782	0.1	12,135	0.0	647	5.3
9 環境性能割交付金	40,138	0.2	31,266	0.1	8,872	28.4
10 地方特例交付金	39,833	0.2	39,275	0.2	558	1.4
11 地方交付税	6,849,356	27.0	6,815,002	27.5	34,354	0.5
12 交通安全対策特別交付金	8,455	0.0	8,931	0.0	△476	△5.3
13 分担金及び負担金	61,889	0.2	64,333	0.3	△2,444	△3.8
14 使用料及び手数料	142,089	0.6	138,596	0.6	3,493	2.5
15 国庫支出金	3,661,345	14.4	3,822,999	15.5	△161,654	△4.2
16 県支出金	1,675,594	6.6	1,639,271	6.6	36,323	2.2
17 財産収入	60,454	0.2	86,112	0.3	△25,658	△29.8
18 寄附金	159,096	0.6	119,437	0.5	39,659	33.2
19 繰入金	1,442,131	5.7	890,715	3.6	551,416	61.9
20 繰越金	752,508	3.0	742,642	3.0	9,866	1.3
21 諸収入	1,440,325	5.7	1,483,223	6.0	△42,898	△2.9
22 市債	1,025,746	4.0	928,789	3.8	96,957	10.4
歳入合計	25,350,476	100.0	24,742,748	100.0	607,728	2.5

ウ　歳　　出

令和５年度歳出予算現額２５，９４３，４７４千円に対し、支出済額２４，２３８，３２４千円、翌年度繰越額１，０４５，４５８千円、不用額６５９，６９３千円である。

歳出決算額の款別の対前年度比較は、次の表のとおりである。

（単位：千円）

区分 / 款別	令和５年度		令和４年度		比較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 議会費	180,948	0.7	187,880	0.8	△6,932	△3.7
2 総務費	3,463,171	14.3	2,977,928	12.7	485,243	16.3
3 民生費	8,427,594	34.9	6,991,408	29.7	1,436,186	20.5
4 衛生費	1,805,671	7.4	3,129,090	13.3	△1,323,419	△42.3
5 労働費	21,238	0.1	137,741	0.6	△116,503	△84.6
6 農林水産業費	659,838	2.7	655,388	2.8	4,450	0.7
7 商工費	1,836,540	7.6	2,043,104	8.7	△206,564	△10.1
8 土木費	2,689,835	11.1	2,383,841	10.1	305,994	12.8
9 消防費	811,748	3.3	800,358	3.4	11,390	1.4
10 教育費	2,468,013	10.2	2,120,104	9.0	347,909	16.4
11 災害復旧費	0	0.0	124,906	0.5	△124,906	皆　減
12 公債費	1,873,728	7.7	1,988,492	8.4	△114,764	△5.8
歳出合計	24,238,324	100.0	23,540,240	100.0	698,084	3.0

次に歳出決算額の性質別経費の対前年度比較は、次の表のとおりである。

（単位：千円）

区分 / 性質別	令和５年度		令和４年度		比較	
	決算額(A)	構成比(%)	決算額(B)	構成比(%)	増減額(C) (A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)
1 人件費	3,801,599	15.7	3,710,146	15.8	91,453	2.5
2 物件費	4,431,568	18.3	4,364,391	18.5	67,177	1.5
3 維持補修費	418,393	1.7	524,699	2.2	△106,306	△20.3
4 扶助費	4,437,304	18.3	4,462,483	19.0	△25,179	△0.6
5 補助費等	4,022,048	16.6	3,701,868	15.7	320,180	8.6
6 公債費	1,873,728	7.7	1,988,492	8.5	△114,764	△5.8
7 積立金	500,048	2.1	587,162	2.5	△87,114	△14.8
8 投資及び出資金・貸付金	157,494	0.6	157,164	0.7	330	0.2
9 繰出金	2,317,255	9.6	2,267,261	9.6	49,994	2.2
10 普通建設事業費	2,276,929	9.4	1,631,852	6.9	645,077	39.5
11 災害復旧事業費	1,958	0.0	144,722	0.6	△142,764	△98.6
歳出合計	24,238,324	100.0	23,540,240	100.0	698,084	3.0

エ　地方債の現在高

令和５年度末の市債の現在高は２６，７６２，３３２千円で、前年度に比べると７５４，３２６千円の減少であり、事業別内訳は、次の表のとおりである。

（単位：千円）

区分	令和４年度末 現在高 A	令和５年度中の発行･償還		令和５年度末 現在高 A+B-C
		発行額 B	償還額 C	
1 公共事業等債	872,437	100,100	65,089	907,448
2 防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債	19,900	18,900		38,800
3 公営住宅建設事業債	972,341	38,600	34,208	976,733
4 災害復旧事業債				
5（旧）緊急防災・減災事業債	61,194		61,194	
6 全国防災事業債	614,575		31,682	582,893
7 教育・福祉施設等整備事業債	555,589	109,100	67,916	596,773
8 一般単独事業債	13,748,414	449,900	507,139	13,691,175
9 過疎対策事業債	731,998	130,300	58,620	803,678
10 財源対策債	614,708	80,000	33,286	661,422
11 減収補てん債	90,332		1,520	88,812
12 減税補てん債	27,701		12,713	14,988
13 臨時財政対策債	9,205,576	98,846	906,326	8,398,096
14 県貸付金	1,893		379	1,514
合計	27,516,658	1,025,746	1,780,072	26,762,332

（４） 特別会計の状況

令和５年度における特別会計決算の状況は、次の表のとおりである。

（単位：千円）

区　　分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	5,418,445	5,472,608	5,384,319	88,289
後期高齢者医療特別会計	724,880	715,092	713,233	1,859
介護保険特別会計	6,427,222	6,328,948	6,167,656	161,292
電気事業特別会計	470,253	268,777	258,399	10,378

<table>
<tr><th>款</th><th>項</th><th>事　業　名
【担当課名】</th><th>決算額
（千円）</th><th>成　　果</th></tr>
<tr><td>2</td><td>1</td><td>住民自治振興事業
【市民協働課】</td><td>69,425</td><td>◎掲示板設置委託料
各行政区長からの相談を受け、掲示板を設置した。
<table>
<tr><th>実施箇所</th><th>事業費</th></tr>
<tr><td>井土上町上区、善桂寺町区</td><td>４９０千円</td></tr>
<tr><td>栄町区</td><td>２５９千円</td></tr>
</table>
◎コミュニティ施設整備費補助事業
「沼田市コミュニティ施設整備費補助金交付要綱」に基づく補助金を交付し、コミュニティ活動の拠点となる施設の整備を推進した。
<table>
<tr><th>事業主体</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr>
<tr><td>硯田町区</td><td>２，２２８千円</td><td>５５６千円</td></tr>
</table>
◎コミュニティ助成事業
（一財）自治総合センター及び（公財）群馬県市町村振興協会からの助成を受け、町に対する事業助成を行い、コミュニティ活動の推進を図った。
（一財）自治総合センターコミュニティ助成金
<table>
<tr><th>事業主体</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr>
<tr><td>白沢町尾合区</td><td>２，３２９千円</td><td>２，３００千円</td></tr>
<tr><td>東原新町区</td><td>２，４８５千円</td><td>２，４００千円</td></tr>
</table>
（公財）群馬県市町村振興協会魅力あるコミュニティ助成金
<table>
<tr><th>事業主体</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr>
<tr><td>町田町西部区</td><td>２，０１９千円</td><td>２，０００千円</td></tr>
<tr><td>白沢町下古語父区</td><td>１，９８０千円</td><td>１，９８０千円</td></tr>
<tr><td>高橋場町区</td><td>７４２千円</td><td>７２０千円</td></tr>
<tr><td>硯田町区</td><td>２，２２８千円</td><td>８００千円</td></tr>
</table>
◎一般行政事務委託
一般行政事務に係る委託契約を行政区と締結し、「広報ぬまた」やその他周知文書の配布及び簡易な調査・報告に係る事務を委託した。
一般行政事務委託料　５５，１８５千円</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>防犯対策事業
【地域安全課】</td><td>10,335</td><td>◎防犯灯新設工事
各町区長からの申請に基づき、ＬＥＤ防犯灯を設置し、地域住民の夜間の安全確保と犯罪の防止に努めた。
工事費　１，１５５千円（新設：２７灯）

◎防犯カメラ保守管理業務
通学路等に設置した防犯カメラ５０基の保守点検を行い、地域住民の安全確保と犯罪の防止に努めた。
委託料　４０７千円</td></tr>
</table>

				◎防犯活動団体への助成 　市内で活動する防犯活動団体等へ負担金を交付することにより、防犯活動の推進を図った。 ・利根沼田暴力追放推進協議会　６１千円 ・利根沼田地区防犯協会　１，１４７千円 ・利根沼田地区職場警察連絡協議会　１４千円 ・利根沼田地区国際連絡協議会　３千円 ◎防犯灯電気料補助金 　各町等で管理する防犯灯の電気料に対して「沼田市防犯灯電気料補助金交付要綱」に基づき、５０％の補助金を交付した。 　補助金　５，３５４千円（５，２６５灯）
		職員研修事業 【職員課】	3,621	地方分権の進展に伴い、地方自治体の自立が求められている中、職員の自己啓発を助長し、資質の向上を図るため、公務員としての基本的な知識及び心構えの修得をはじめとして、法的・実務的な各分野の研修を、職員の経験年数や職務上の役割などを考慮し、それぞれの階層に応じた職員研修を実施した。 １　一般研修 （１）新規採用者研修 前期　１３人（４月１１日～１４日） 後期　１７人（１０月４日～６日） 事前　４人（９月２８日）、９人（２月１９日） （２）在職者研修 ・群馬県市長会（第65回職員研修） ３人（１０月１８日～２０日、 １１月９日～１０日） ・主査級研修　１５人（６月８日～９日） ・基礎研修（２～５年目） ７３人（５月３０日～３１日、 ８月９日～１０日） （３）監督者研修 ・副主幹研修　２０人（１１月２７日） ・係長級研修　８人（５月１０日） ・沼田市・渋川市合同職員研修 （女性キャリアデザイン） １２人（７月１８日～１９日） ２　特別研修 （１）専門研修（集合研修） ・文書事務研修 ２８人（１０月１１日） ・政策法務研修（上級） １８人（８月３１日～９月１日） ・人事考課制度研修（評価者研修） １３人（４月２１日） ・接遇研修　４８人（４月１２日） ・ストレスチェック研修　１５人（１１月１０日） ・キャリアビジョン研修　１８人（９月２７日） ・交通安全研修　１７人（１２月２０日） ・危機管理研修（定住自立圏推進協議会） ３４人（１月１５日）

			・特別セミナー（公務員倫理研修） ６９人（８月１８日） （２）派遣研修 ・県・市町村職員合同研修　９講座　２１人 ・日本経営協会研修（会場受講）３講座　３人 ・日本経営協会研修（ｵﾝﾗｲﾝ）　２７講座　２７人 ・市町村職員中央研修所研修　８講座　８人 ・全国建設研修センター研修　３講座　３人
		職員福利厚生事業 【職員課】	8,184	◎職員健康診断 職員の健康保持増進及び勤務能率の向上を図るため、沼田市職員健康管理規程に基づき健康診断を実施した。 ・定期健康診断〔一般〕 受診者　２７７人（９月） ・定期健康診断〔特別〕 夏季受診者　１１１人（７月） 冬季受診者　１１６人（１月） ◎ストレスチェック 職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するため、労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施した。 ・受検者　７１６人（７月～９月） ◎職員厚生費助成 公務能率の向上を図るため、福利厚生の充実を目的に職員互親会への助成を行った。 ・人間ドック受診者　３９６人 ◎健康管理対策事業助成 群馬県市町村職員共済組合から助成を受け、互親会の行う健康管理対策事業へ支出した。 ・助成対象者　７２２人 ◎カウンセリング 心理専門職による相談体制を構築し、仕事や家庭における悩み・不安の早期解消を図った。 ・カウンセリング利用回数　２７回
		文書管理事業 【総務課】	48,006	郵便物の配布、発送、浄書事務等の文書管理のほか、文書ファイリング等の運用支援を行うとともに、電子決裁運用による事務の効率化及び情報公開対応の円滑化を図った。
		「広報ぬまた」発行事業 【秘書課】	10,031	市民と市政を結ぶ広報活動として、「広報ぬまた」を毎月１日に発行した。市内全世帯のほか、関係機関等へ配布し、行政情報の提供に努めた。
		沼田エフエム放送活用事業 【秘書課】	5,529	マスメディアによる広報活動として、午前と午後の２回、それぞれ１０分間、沼田エフエム放送を活用して即時性のある行政情報の提供に努めた。

ホームページ運営事業 【秘書課】	2,301	コンテンツ・マネジメント・システム（ＣＭＳ）により、各担当課からページを作成することが出来るため、最新情報を素早く正確に発信できるように努めた。 また、トップページの充実を図り、市内向けページでは新着更新情報を、市外向けページは、市内における季節ごとの風景の画像や観光イベント等、分かりやすく発信するように努めた。 さらに、ＳＮＳ（フェイスブック、エックス（旧ツイッター）、インスタグラム、ライン）や動画を活用し、各行事のお知らせや開催の様子、施策などの各種情報発信を積極的に行った。
財産管理費 【財政課】	14,199	公有財産（行政財産及び普通財産）及び物品の適正な維持管理を図った。
庁舎等複合施設管理事業 【財政課】	216,368	庁舎等複合施設（テラス沼田）として、安全かつ適正な管理を行うと共に、１階部分の多目的スペースや防災広場について一般貸し出し等を行い有効利用を図った。 防災広場のスプリンクラー配管等の冬期凍結による破損及び損害防止のため、改修可能な対応策を比較検討しその結果に基づき改修するための設計業務を行った。
繰越明許費（外書）	3,850	
下之町駐車場管理事業 【財政課】	17,610	下之町駐車場の適切な管理に努め、中心市街地の道路交通の円滑化と利便性の向上を図った。駐車区画４２９台のうち３０９台はタイムズ２４(株)へ管理業務を委託し、普通駐車（時間単位での駐車）として利用すると共に、駐車区画１２０台分を同社へ賃貸した。
トレーニングプラザ管理事業 【財政課】	27,712	庁舎等複合施設（テラス沼田）にトレーニングプラザを設置し、市民の健康づくり、体育・スポーツの拠点施設の一つと位置づけ、行政の各分野・団体等と連携を図り、市民の健康増進・スポーツ振興を図った。 また、スマートウェルネスぬまたと連携し、健全な心身の発達と健康的な生活の向上を促進し、健康寿命の延伸を図った。
庁舎整備基金事業 【財政課】	100,002	将来の庁舎整備のため基金の積み立てを行った。
利根支所庁舎管理費（利根支所） 【利根支所】	173,210	適切な施設の維持管理に努めるとともに、旧庁舎解体工事と新庁舎建設に伴う実施設計・監理委託及び新庁舎の施工を行った。
繰越明許費（外書）	105,732	

ファシリティマネジメント推進事業 【財政課】	223,679	ファシリティマネジメント施策の一環として、公共施設１３３施設６９１業務について、包括施設管理業務を実施し、業務の集約化、適正化を図った。
企画管理費 【企画政策課】	46,544	利根沼田地域の中核市として、利根沼田広域市町村圏振興整備組合の運営費を負担することにより、共同処理業務の円滑な運営に努めるとともに、行財政改革の推進に努めた。
水と緑の大地ふるさとぬまた寄附事業 【企画政策課】	201,920	沼田市の魅力を全国にＰＲできる返礼品の開拓に努め、寄附者及び寄附金額の増加を図った。 寄附者　７，２７９件 寄附金額　１２８，８２４千円
シン・ヌマタ事業 【企画政策課】	6,894	利根沼田地域定住自立圏内における「風の谷」具現化に向けて、その運動論の促進、及び持続可能な市政運営に係る基礎理論の構築を目指し、調査・研究を実施した。 また、定住自立圏内の事業者の協働・共創を促進することで、移住・定住、観光等の動機となり得る新たな価値を創出するため、新商品の開発・販売等のノウハウを学ぶセミナー及びセミナーを通して開発した商品で競うグランプリを開催した。
ヌマタ・アート・アンバサダー事業 【企画政策課】	314	文化・芸術の風薫るまちづくりへの一助とするため、ヌマタ・アート・アンバサダーを設置し、委嘱した２名によるイベントを開催する等の活動を行った。
行政情報化推進事業 【企画政策課】	190,333	テレワーク、オンライン会議などへの市民ニーズに対応するため、テラス沼田5階にワークブースを設置した。また、国のＤＸ施策の推進に対応していくために、職員意識醸成とデジタルスキルアップのためのＤＸ人材育成研修を開催した。
国際交流事業 【企画政策課】	4,837	沼田市国際交流協会の活動を支援するとともに、外国人の日本語学習の機会を提供するため、日本語教室を開催し、地域における多文化共生の取組を推進した。
準市民交流事業 【企画政策課】	353	準市民へ沼田市電子地域通貨ｔｅｎｇｏｏのポイントをプレゼントすることにより、準市民の帰郷機会を創出し、それに伴う地域の活性化を図った。
白沢町地域振興事業 （白沢支所） 【白沢支所】	80	白沢町盆踊り大会を開催し、住民及び来訪者相互の交流・親睦を図った。

<table>
<tr><td>集落支援員事業
（利根支所）
【利根支所】</td><td>325</td><td>人口減少や高齢化等の進行が著しい過疎地域において集落支援員２人を委嘱し、定期的な集落巡回や各戸訪問で生活状態等を把握し、生活環境の改善と地域住民の安心・安全な生活の確保を図った。</td></tr>
<tr><td>交通安全対策管理費
【地域安全課】</td><td>721</td><td>交通安全の普及推進を図るため、各地区交通安全会への活動費補助を行ったほか、高齢者運転免許証自主返納支援事業に協力し、高齢運転者の交通事故防止に努めた。
・交通安全会連合会補助金（７地区）　　３０５千円
・高齢者運転免許証自主返納支援事業（１６５件）
２１５千円</td></tr>
<tr><td>交通指導員活動事業
【地域安全課】</td><td>7,954</td><td>安全で快適な生活を送るため交通指導隊を設置し、児童生徒の通学時の街頭指導を実施し、交通事故防止に努めた。
また、交通安全教室などにより交通安全思想の普及を図るとともに、沼田まつりなどの各種祭事、地域行事に出動し、交通秩序の確立に努めた。
・交通指導隊年間出動状況
<table>
<tr><td>項　　目</td><td>出動回数</td><td>出動延べ人員</td></tr>
<tr><td>街　頭　指　導</td><td>９４回</td><td>９６４人</td></tr>
<tr><td>交通安全教室等</td><td>１２回</td><td>３１人</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>交通安全推進事業
【地域安全課】</td><td>711</td><td>保育園や幼稚園の交通安全教室を開催するにあたり、交通安全タフティクラブの協力を得ながら、安全活動・安全教育の徹底を図った。
また、各季の交通安全運動に取り組むとともに、市役所総合案内窓口における反射材の配布や市内危険箇所へ交通注意看板を設置するなど交通事故防止に努めた。
・タフティクラブ活動状況
<table>
<tr><td>区　　分</td><td>回　数</td><td>対象人員</td></tr>
<tr><td>幼児交通安全教室</td><td>５回</td><td>２８４人</td></tr>
</table>
・各季の交通安全運動
新入学時期の交通事故防止　　４月　６日～１５日
春の全国交通安全運動　　５月１１日～２０日
夏の県民交通安全運動　　７月１１日～２０日
秋の全国交通安全運動　　９月２１日～３０日
冬の県民交通安全運動　　１２月　１日～１０日
・総合案内窓口等における反射材の配布
１，２５０個
・交通注意看板の設置　　７本</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>道路標示整備事業
【地域安全課】</td><td>12,177</td><td>通学路や生活道路を中心にセンターラインや外側線等の補修を行い、道路施設の安全確保に努めた。
・第一期工事　８，１９５千円
・第二期工事　３，９８２千円</td></tr>
<tr><td>市町村乗合バス運行事業
【企画政策課】</td><td>128,458</td><td>バス事業者に委託してデマンドバス及び路線バス６路線（佐山線・岩本線・中山本宿線・迦葉山線・南郷線・根利尾瀬高校線）を運行するとともに、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行い地域住民の移動手段を確保した。
また、ぬまくる乗り方ガイドマップ・路線バス時刻表（小冊子）の作製等を行い、利用者の利便性向上及び利用拡大に努めた。</td></tr>
<tr><td>高速バス運行支援事業
【企画政策課】</td><td>15,283</td><td>高速バスアップル号の運行を支援するため、運行費用の一部を補助した。</td></tr>
<tr><td>消費行政推進管理費
【市民協働課】</td><td>406</td><td>消費生活センターにおいて、消費生活全般に関する苦情や相談、問合せなどに対し、消費者保護の観点から助言やあっせんなどを行った。
・消費生活センター相談受付件数
<table>
<tr><th colspan="2">項　　目</th><th>件数</th></tr>
<tr><td rowspan="8">販売購入形態別苦情・問合せ</td><td>店舗購入</td><td>５５</td></tr>
<tr><td>訪問販売</td><td>４３</td></tr>
<tr><td>通信販売</td><td>１１０</td></tr>
<tr><td>マルチ・マルチまがい取引</td><td>２</td></tr>
<tr><td>電話勧誘販売</td><td>３４</td></tr>
<tr><td>ネガティブ・オプション</td><td>１</td></tr>
<tr><td>訪問購入</td><td>１１</td></tr>
<tr><td>その他無店舗販売</td><td>２</td></tr>
<tr><td>その他（不明・無関係）</td><td>２３３</td></tr>
<tr><td colspan="2">合　　計</td><td>４９１</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>消費者啓発事業
【市民協働課】</td><td>1,094</td><td>消費生活出前講座や消費者講演会、消費者啓発用リーフレットの配布などの啓発事業を実施した。</td></tr>
<tr><td>特殊詐欺等対策事業
【市民協働課】</td><td>575</td><td>悪質商法や特殊詐欺の被害から市民を守るため、一定の対策機能を持った電話機等を購入した高齢者世帯に対し補助金の交付を行った。
・交付決定　　１１２件　５５９千円</td></tr>
<tr><td>市民協働推進事業
【市民協働課】</td><td>830</td><td>市民の自主的な活動を促進するため、出前講座の実施やまちづくり事業補助金の交付を行った。
・市民協働のまちづくり出前講座（５９講座実施）
・市民協働によるまちづくり事業補助金
７事業　８３０千円</td></tr>
</table>

		市民活動センター管理運営事業 【市民協働課】	8,832	協働のまちづくりを推進するため、協働の担い手を育むとともに、市民活動を支援する場である市民活動センター及び市民活動拠点コミュニティテラスの管理・運営を行った。 ・情報紙「ホットニュースぬまたん家」発行　４回 ・「ちょこっと体験教室」の開催　２回 ・「市民活動実践講座」の開催　１１月 ・「みんなのパネル展」の開催　１１月・２月
		地域自治推進事業 【市民協働課】	2,758	令和５年３月に策定した「沼田市地域コミュニティビジョン」を基に、持続可能な地域の暮らしの実現に向けて地域自治の推進を行った。
		各地区コミュニティセンター管理運営事業 【市民協働課】	11,198	地域住民の連帯意識を高めるとともに、心豊かなコミュニティ形成の促進を図ることを目的とし、地域住民の様々な活動及び体験の場として、各地区コミュニティセンターの管理・運営を行った。 センター名 ／ 講座等参加者 ／ 施設利用者数 利南地区 441 4,422 池田地区 461 3,845 薄根地区 112 6,439 川田地区 171 4,592 白沢地区 337 2,188 利根地区 164 合計 1,686 21,486
		男女共同参画推進事業 【市民協働課】	623	性別などにかかわらず、誰もが個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を形成するため、男女共同参画推進委員会や庁内推進会議において検討を行うとともに、情報紙発行等により啓発を図った。 ・連続講座　２回 ・男女共同参画講演会　１回 ・男女共同参画情報紙「ハピネス」の発行　１回 ・男女共同参画職員研修　１回
2	3	戸籍住民基本台帳管理費 【市民課】	71,675	戸籍・住民基本台帳法に基づく諸証明の発行、戸籍届出の受付・記載、住所異動届等の受付・記載、転出証明書の交付、埋火葬許可証の交付、印鑑登録と証明書の交付、自動車臨時運行許可証の交付業務等を行った。 また、マイナンバーカードの交付業務等を行った。 ○戸籍に関すること 本籍数 ２２，８６６戸籍 年度末 本籍人口 ５３，０８７人 証明交付件数 ２２，２３２件 年間 ○住民基本台帳に関すること 世帯数 ２０，６０５世帯 年度末 人口 ４４，０４７人 住民票の写し等交付件数 ８１，３０３件 年間

				○マイナンバーカードに関すること カード交付件数　６，８５７件　年間
		旅券事務管理費 【市民課】	2,783	群馬県からの権限移譲により、身近な場所で一般旅券の発給申請受付事務及び作成された旅券の交付事務を行い市民の利便性の向上を図った。 ○申請件数　５７１件 ○交付件数　５５３件
3	1	生活困窮者自立支援事業 【社会福祉課】	12,186	生活困窮者に対し自立相談支援事業や住居確保給付金の支給、子どもの学習支援事業を実施し、生活保護に至る前段階の自立支援を行った。 ○自立相談支援事業 ・相談延べ件数　１５４件 ・支援対象者数　５人 ・常用就職者数　２人 ○住居確保給付金事業 ・相談延べ件数　１１件 ・受給者数　７人 ・常用就職者数　１人 ○子どもの学習支援事業 ・支援者数　３７人
		電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業 【社会福祉課】	150,363	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯への支援のため、住民税非課税世帯等に対し１世帯あたり３万円の給付をすることにより低所得世帯の負担軽減を図った。　４，８１７件
		物価高騰対応重点支援事業 【社会福祉課】	344,837	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯への支援のため、住民税非課税世帯等に対し１世帯あたり７万円の給付をすることにより低所得世帯の負担軽減を図った。　４，８６９件
		敬老事業 【介護高齢課】	15,921	◎敬老事業補助金 敬老事業を行う行政区等に対し、補助金を交付した。 地区名　対象者数 沼田地区　４，０８８人 利南地区　１，３００人 池田地区　５０７人 薄根地区　１，０６０人 川田地区　６４２人 白沢地区　６４７人 利根地区　８３６人 計　９，０８０人

<table>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>◎敬老祝金
対象者に敬老祝金を支給した。
<table><tr><th>区分</th><th>支給額</th><th>支給者数</th></tr><tr><td>８８歳</td><td>１０千円</td><td>３４２人</td></tr><tr><td>９９歳</td><td>３０千円</td><td>３０人</td></tr><tr><td>１００歳</td><td>８０千円</td><td>２５人</td></tr><tr><td>１０１歳以上</td><td>１０千円</td><td>３１人</td></tr></table>◎慶祝訪問
数え１００歳の高齢者２９人に慶祝訪問を実施した。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>シルバー人材センター助成事業
【介護高齢課】</td><td>9,808</td><td>高齢者の就業意欲と生きがい対策の推進を図るためシルバー人材センターに補助した。
・会員数　４６８人、就業延人員　４３，６３１人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>高齢者バス利用促進事業
【介護高齢課】</td><td>1,271</td><td>６５歳以上の方で、交通系ＩＣカードで決裁する際に運賃の半額を助成した。
・利用回数　７，５８０回</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>ふれあい福祉センター管理運営事業
【介護高齢課】</td><td>20,338</td><td>高齢者相互のふれあいの促進及び健康増進を図るため安全かつ適切な維持管理に努めた。
・年間延利用者数　３１，１３２人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>白沢健康福祉センター管理運営事業（白沢支所）
【介護高齢課】</td><td>22,035</td><td>白沢健康福祉センターの受付業務を沼田市社会福祉協議会に委託して実施した。
・年間延利用者数　３７，３９８人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>在宅介護支援センター運営事業
【介護高齢課】</td><td>2,400</td><td>高齢者や高齢者を介護する人に対して、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、必要な保健、福祉、介護保険サービスを受けられるように関係機関と連絡調整を行うため、在宅介護支援センター４か所に委託し事業を実施した。
・実態把握件数　２，２１０件
・延相談件数　　４，８６７件</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>緊急通報体制等整備事業
【介護高齢課】</td><td>3,543</td><td>ひとり暮らし高齢者の生活不安を解消するため、電話回線を利用した緊急通報システムを１５０世帯にレンタルした。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>在宅寝たきり高齢者等おむつサービス事業
【介護高齢課】</td><td>1,830</td><td>在宅で寝たきりの人や認知症の高齢者で、常時おむつを必要とする人に紙おむつを配送した。
・利用者数　１１０人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>老人保護措置事業
【介護高齢課】</td><td>38,544</td><td>主に経済的な理由で居宅において養護を受けることが困難な高齢の自立者を入所させ、養護することを目的に養護老人ホームに措置した。
・令和５年度末現在の措置入所者　　１１人</td></tr>
</table>

介護予防サービス計画作成事業 【介護高齢課】	22,435	介護保険法に基づき、要支援者が介護予防サービスや介護予防に資する保健福祉サービスなどを適切に利用できるよう介護予防支援計画を作成するとともに、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。 ・介護予防支援計画の作成数　５，６８７件
身体障害者補装具交付及び修理費 【社会福祉課】	7,120	身体障害のある人に対して、障害のある部分を補い、日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の交付や修理を行い、自立への支援を行った。 ・交付　４８件 ・修理　２９件
更生医療・育成医療事業 【社会福祉課】	29,645	特別な手術や治療を受けることにより、日常生活や職業生活を送るうえで支障のない身体状態に回復させることが可能な身体障害のある人に対して給付を行い、本人及び家族の経済的負担の軽減を図った。 ・延べ給付件数　１２１件
特別障害者手当等給付事業 【社会福祉課】	13,885	在宅の重度障害児・者に対し、その重度の障害故に生じる特別な負担の一助として手当を支給した。 ・延べ給付件数 ６１４件
特定疾患等患者見舞金支給事業 【社会福祉課】	1,114	発病原因が不明で、治療法が確立されておらず、長期療養を必要とする特定疾患等患者や人工肛門もしくは人工膀胱の受術者に対し、見舞金を支給し、患者と家族の福祉の増進を図った。 ・対象者　４６人
社会参加支援事業 （福祉ｶﾌｪippo運営） 【社会福祉課】	12,978	障害のある人がテラス沼田１階に開設した福祉カフェｉｐｐｏでカフェや物販の仕事（接客や調理業務等）に携わることにより、自立（社会参加）に向けた職場体験・就労機会の提供を行った。 栄養豊富なおいしいカフェメニューと利根沼田地域の障害福祉サービス事業所で作られた授産製品を販売した。 （令和５年度就労実績） ・延べ職場体験　　５４４人 ・延べ施設外就労　３８８人
日常生活用具給付等事業 【社会福祉課】	10,995	重度の身体障害者（児）、知的障害者（児）、精神障害者、難病患者等であって自立生活支援等の日常生活用具を必要とする方に対し、日常生活や職業生活を容易にするために必要な用具の給付を行った。 ・延べ給付件数　１，３００件

地域活動支援センター事業 【社会福祉課】	57,168	創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流促進等の便宜を供与する地域活動支援センター機能を充実し、障害のある人の地域生活支援を図った。 ・延べ通所者　沼田市福祉作業所　３，０７２人 沼田市白沢福祉作業所　１，２６６人 あおぞら作業所　１，３４９人
利根沼田地域障害者相談支援事業 【社会福祉課】	14,770	障害のある人、保護者、介護者等からの相談に応じ、情報提供を行い、また、サービス利用や権利擁護のために必要な支援をおこなった。（テラス沼田６階ー障害者相談支援センター）
介護給付事業 【社会福祉課】	680,902	居宅介護、短期入所、共同生活介護、生活介護等により、主に在宅の障害のある人に対し、日常生活上必要な介護支援を行った。 ・延べ利用者　４，０１６人
訓練等給付事業 【社会福祉課】	436,946	共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等により、障害のある人が自立した社会生活を送れるよう援助した。 ・延べ利用者　３，０６６人
障害児給付事業 【社会福祉課】	270,892	障害児福祉サービスとして、児童福祉法に基づき、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援等による障害児支援を行った。 ・延べ利用者　２，６４１人
福祉医療費 【国保年金課】	410,991	子ども、重度心身障害者、母子、父子家庭等の医療費の自己負担額を助成し、福祉医療対象者の福祉向上を図った。 ・子ども　４，９０２人　７７，１８３件 ・重度心身障害　１，２５７人　３０，３９８件 ・母子父子家庭　９９８人　１３，９４９件
国民年金管理費 【国保年金課】	533	第１号被保険者の資格取得や裁定請求など各種届出を適正に処理するとともに、年金制度に関する相談等を行った。 また、国民年金制度の理解を深めるために、広報活動として「広報ぬまた」に掲載を行った。 ○国民年金被保険者数（年度末） 第１号被保険者数　４，８４６人 任意加入者数　３４人 第３号被保険者数　１，７６４人 計　６，６４４人 ○国民年金受給者数（年度末） 拠出年金受給者数　１６，０１８人 無拠出年金受給者数　４７７人 計　１６，４９５人

		保健福祉センター維持管理事業 【社会福祉課】	29,027	市民の健康づくりの推進及び市民福祉の向上並びに市民活動の推進を図るため、安全かつ適切な維持管理に努めた。 ・延べ利用者　３３，１８４人
3	2	物価高騰対応重点支援事業 （こども加算分） 【子ども課】	21,406	物価高騰の影響を受ける低所得者世帯を支援するため令和５年度住民税非課税世帯及び令和５年度住民税均等割のみ課税世帯の子ども一人につき５万円の給付を行った。
		児童扶養手当支給事業 【子ども課】	173,906	父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭等に手当を支給し生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図った。
		子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 （ひとり親世帯分） 【子ども課】	31,311	食費などの物価高騰の影響を受けた低所得の子育て世帯（ひとり親世帯）に、児童１人当たり５万円の子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の給付を行った。
		子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 （低所得世帯分） 【子ども課】	16,845	食費などの物価高騰の影響を受けた低所得の子育て世帯（低所得世帯）に、児童１人当たり５万円の子育て世帯生活支援特別給付金（低所得世帯分）の給付を行った。
		児童手当支給事業 【子ども課】	511,559	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援することを目的に手当の支給を行った。
		民間保育所運営委託事業 【子ども課】	351,835	保育を必要とする児童の民間保育所入所費用を国の公定価格に基づき委託料として支出した。
		民間教育・保育施設給付事業 【子ども課】	548,574	児童が民間教育・保育施設を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
		地域型保育給付事業 【子ども課】	25,358	児童が地域型保育事業を利用した場合における費用について、国の公定価格に基づき給付を行った。
		民間教育・保育施設補助事業 【子ども課】	20,570	民間教育・保育施設に対し、保育の充実を図るため運営費を補助し、児童福祉の向上を図った。 また、地域の児童福祉の充実を図るため、認可外保育施設に対して補助し、児童福祉推進に寄与した。

		教育・保育充実促進事業 【子ども課】	54,382	民間教育・保育施設が行う病児保育、一時預かり保育、地域活動、障害児保育、低年齢児保育、延長保育、保育の質の向上のための研修や食物アレルギー対策、子育て環境づくり、物価高騰対策に対して助成を行い、地域の実情に応じた教育・保育体制の確立を図った。
		放課後児童健全育成事業 【子ども課】	188,830	昼間保護者のいない家庭等の小学校児童を対象とする学童クラブの運営を社会福祉法人等に委託し、適切な遊びと安全な生活の場を提供することにより、児童の健全な育成を図った。
		ファミリー・サポート・センター事業 【子ども課】	3,660	安心とゆとりを持って子育てができる環境をつくるため、育児の援助を「受けたい人」と「手伝う人」が会員となり、子育てを地域で支え合うファミリー・サポート・センターへの委託により援助活動を行った。
		ハッピープロジェクト事業 【子ども課】	10,351	若い世代にエールを送り、沼田市での仕事や子育てに明るいイメージを持てるように啓発動画を作成し、市公式YouTubeに掲載し、未来のライフイメージを描きやすくなるような啓発に努めた。 また、「出会いサポート事業」として、結婚応援イベントを開催した。 新婚世帯に住宅取得費用や住宅賃貸費用及び引っ越し費用等の支援を行い、経済的負担を軽減した。
3	3	扶助費等給付事業 【社会福祉課】	438,730	生活保護世帯に対し困窮の程度に応じた扶助を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立に向けた支援を行った。 ・生活保護受給者数（令和６年３月:福祉行政報告例） ２３５世帯、２６５人
4	1	環境保健行政推進事業 【環境課】	6,950	快適で住みやすい地域を目指し、行政と住民組織である環境保健協議会が協力し、ごみの減量化とリサイクルに向けた啓発活動を行うとともに、地域のごみステーション管理や不法投棄の監視など幅広い事業において連携を図り、沼田市の環境保全に向けた活動を実施した。

予防接種事業 【健康課】	141,450	予防接種法に基づき、乳幼児、児童生徒及び高齢者を対象とした予防接種を実施し、感染症のまん延防止を図った。 ・接種状況 乳幼児・児童生徒予防接種(A類疾病) 延６，１０１回 高齢者予防接種　インフルエンザ　９，６３６人 肺炎球菌　６８２人 風しん第５期予防接種　抗体検査　１２５人 予防接種　２６人 沼田市が指定する行政措置予防接種の内、該当する任意の費用助成を行い、感染症予防対策を実施した。 ・接種状況 おたふくかぜ　１４６人 帯状疱疹（生ワクチン）　２２６人 帯状疱疹（不活化ワクチン）延１，４０４回 成人MR・風しん　６０人 高齢者用肺炎球菌　５０人 インフルエンザ　重症化予防　３０人 〃　小児　１，３４６人 〃　妊婦　３４人
新型コロナウイルスワクチン接種事業 【健康課】	122,715	予防接種法に基づき、新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的として、新型コロナワクチン接種を集団と個別の接種体制により実施した。 ・ワクチン接種実施状況：総数２３，０９２件 （集団４０３件、個別２２，６８９件）
母子保健相談指導事業 【健康課】	26,958	妊娠、出産、育児期において切れ目なく支援するために子育て世代包括支援センターを開設し、安心して健やかに子供を産み育てられるよう妊婦保健指導、妊婦健康診査受診勧奨、マタニティセミナー、母子訪問指導、育児相談等を実施した。 ・妊婦窓口相談　１９９件 ・マタニティセミナー　参加者数　１５２件 ・妊婦健康診査　支払件数　２，２０９件 ・妊婦歯科健診　受診者数　８８人 ・新生児聴覚検査　支払件数　１７３人 ・産婦健康診査　支払件数　１４５人 ・母子訪問指導　延件数　５１５人
出産・子育て応援交付金事業 【健康課】	20,943	全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出時から出産・子育てに必要な切れ目ない支援につなぐ「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施した。 ・交付件数　３６８件

<table>
<tr>
<td>がん検診事業
【健康課】</td>
<td>42,771</td>
<td>死亡率の上位を占めるがんについて、がん検診を実施することにより早期発見、早期治療を推進し、市民の健康保持、健康増進を図った。
・受診状況
<table>
<tr><th>区　　分</th><th>受診者数</th></tr>
<tr><td>胃がん（バリウム）</td><td>３１８人</td></tr>
<tr><td>胃がん（内視鏡検診）</td><td>４３３人</td></tr>
<tr><td>子宮頸がん</td><td>１，２１１人</td></tr>
<tr><td>乳がん</td><td>１，００８人</td></tr>
<tr><td>大腸がん</td><td>２，２９９人</td></tr>
<tr><td>前立腺がん</td><td>１，３４９人</td></tr>
<tr><td>肺がん</td><td>２，８４２人</td></tr>
</table>
（６５歳以上は肺がん結核検診として実施）</td>
</tr>
<tr>
<td>スマートウェルネス推進事業
【健康課】</td>
<td>10,588</td>
<td>生涯にわたり心身ともに健康で元気な市民生活を送れるまちづくり「スマートウェルネス（健幸）ぬまた」の推進のため、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるよう事業を実施した。
・活動量計利用者数　２，１８４人
・読み取り事業来所者数　延べ５，１１９人</td>
</tr>
<tr>
<td>広域火葬場斎場管理運営事業
【環境課】</td>
<td>27,308</td>
<td>利根沼田広域市町村圏振興整備組合の広域火葬場斎場の管理運営に対する負担金交付事務を行った。</td>
</tr>
<tr>
<td>動物愛護推進事業
【環境課】</td>
<td>909</td>
<td>猫の不妊・去勢手術に要した費用の一部について補助金を交付し、望まれない繁殖の防止に努めた。</td>
</tr>
<tr>
<td>狂犬病予防事業
【環境課】</td>
<td>3,223</td>
<td>狂犬病予防法に基づく狂犬病予防注射と飼い犬の登録事務を実施した。</td>
</tr>
<tr>
<td>公害対策管理費
【環境課】</td>
<td>1,337</td>
<td>３地点の騒音調査、３路線の自動車騒音常時監視及び市内１０か所の水質調査を実施し、生活環境監視活動をを行った。</td>
</tr>
<tr>
<td>環境啓発事業
【環境課】</td>
<td>1,283</td>
<td>第二次沼田市環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画に基づき、「地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクール」や「ぬまた環境ネット」への委託による「環境フォーラムぬまた」の開催等の啓発事業を実施した。</td>
</tr>
<tr>
<td>再生可能エネルギー普及促進事業
【環境課】</td>
<td>6,556</td>
<td>地球温暖化対策として、市内の住宅に再生可能エネルギーを利用するシステム（太陽光発電設備や蓄電池、太陽熱利用設備等）の導入に際し、設置費用の一部を助成し、家庭からの温室効果ガスの排出抑制に努めた。</td>
</tr>
</table>

		放射性物質汚染対策事業 【環境課】	1,958	原子力発電所の事故による放射性物質の除染作業に伴う除去土壌の保管場所及び公共施設における空間放射線量を定期的に測定し、測定結果の情報提供を行ったほか、除染実施計画の対象区域内における空間放射線量を測定し、除染効果の確認等を行った。
4	2	ごみ処理広域化事業 【環境課】	27,717	利根沼田地域における一般廃棄物の処理広域化、施設の集約化を図るため、利根沼田広域市町村圏振興整備組合の事業推進に対する負担金交付事務を行った。
		塵芥処理事業 【環境課】	94,849	一般廃棄物処理実施計画に基づき収集業務を行うとともに、効率化や充実化を図り、市民の生活環境向上及び廃棄物の適正処理に努めた。
		清掃工場管理運営事業 【環境課】	341,724	沼田市外二箇村清掃施設組合清掃工場及び利根東部衛生施設組合尾瀬クリーンセンターの管理運営に対する負担金交付事務を行った。
		ごみ減量化対策事業 【環境課】	126,181	ごみの分別収集を行い、分別基準適合物などの再資源化に取り組むことにより、可燃ごみ・不燃ごみの減量化と資源ごみの有効活用を図るとともに、有価物（資源）の集団回収事業を奨励し、更なるごみの減量化及びリサイクルの推進を図った。
		最終処分場管理運営事業 【環境課】	27,479	一般廃棄物最終処分場水処理施設の維持管理及び水質検査等を実施し、適切な施設の維持管理に努めた。 また、利根東部衛生施設組合一般廃棄物最終処分場の管理運営に対する負担金交付事務を行った。
		不燃ごみ処理事業 【環境課】	34,053	一般廃棄物最終処分場（上川田）に搬入された不燃ごみを更に分別し、資源ごみは再資源化を行い、残った不燃ごみは民間業者に委託し、適正な処理を行った。
		し尿処理事業 【環境課】	12,444	し尿収集業務を円滑に実施するための助成を行うとともに、利根町管内のし尿処理を沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターに委託し、適正な処理を行った。
		衛生センター管理運営事業 【環境課】	87,468	沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターの管理運営に対する負担金交付事務を行った。
		合併処理浄化槽設置整備事業 【上下水道整備課】	13,000	対象区域内の合併処理浄化槽設置者に対し、補助金の交付を行うことで合併処理浄化槽の普及促進を図り、公共用水域等の水質保全と生活環境・公衆衛生の向上に努めた。

5	1	労働管理費 【産業振興課】	7,787	労働教育委員会と連携して新規学卒就職者研修会、勤労者ソフトボール大会や卓球大会等の開催、優良従業員・優良技能者の表彰、労働関係団体や職業訓練校等への補助により、勤労者福祉の充実に努めた。
		雇用支援対策事業 【産業振興課】	398	地元就職を目指す高校生向けのガイダンスを実施し企業とのマッチングを図るとともに、子育て中の女性や主婦等を対象に女性等雇用に積極的な企業との面接相談会を開催し、家庭との両立支援と雇用の拡大を図った。
		子育てを応援する職場づくり支援事業 【産業振興課】	1,500	育児休業等を取得した労働者を雇用する中小企業者に対して奨励金を交付し、女性の活躍推進、男性の育児参加を促進し、安定した雇用の創出を図った。
		勤労者生活資金預託事業 【産業振興課】	7,093	中央労働金庫に資金預託を行い、勤労者の生活に必要な資金を融資することにより、勤労者の福祉増進と安定した雇用の創出を図った。
6	1	地域づくり活性化事業 【農林課】	4,541	生活研究グループ、各地区地域農政推進委員会の活動を支援し、農村女性組織の育成や担い手の育成を図り、農業農村地域の活性化を促進した。
		環境保全型農業推進事業 【農林課】	4,248	農業用廃プラスチックの適正な処理を推進するため、農業用廃プラスチック等の処理経費に対して補助を行った。（推進協議会負担金　沼田・白沢・利根地区）
		安心で美味しい！ぬまたの特産品推進事業 【農林課】	2,690	農産物のブランド化、６次産業化を推進するため、沼田市農産物ブランド化及び６次産業化推進協議会の開催ぬまたブランド農産物認証事業、商談会の実施、情報発信等を行った。
		利子補給事業 【農林課】	1,402	農業の持続的発展を図るため、農業近代化資金等制度資金の利子補給を支援した。
		鳥獣対策事業 【農林課】	61,361	鳥獣による農作物への被害を最小限にするため、有害鳥獣捕獲の対策を講じるとともに、専門家による獣害対策の指導を行った。また、獣害防止柵の設置者に対し費用の一部を補助するほか、鳥獣害対策協議会及び地区猟友会の鳥獣害対策活動に対し補助を行い、併せて野猿動向の把握に努めた。
		農地中間管理事業 【農林課】	68	農用地の効率的な利用を促進するため、農地中間管理事業を利用して農用地の集積に協力した借受者に対して協力金を交付し、担い手への農地集積・集約を促進した。

農業人材力強化総合支援事業 【農林課】	4,375	将来の農業を支える人材を確保するため、経営が不安定な就農直後５年間の所得を確保するために交付金を交付し、新規就農者の定着化を図った。
担い手支援事業 【農林課】	7,737	○農業経営力向上事業（旧：はばたけ「ぐんまの担い手」支援事業） 認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者等の新たな担い手の確保、経営の多角化や法人化を進め援を行った。 ・パイプハウス　２１棟、防風ネット　48.8m、 ・のし餅成形機・角切りカッター　各１台 ・自動かん水システム　１７棟分
園芸振興事業 【農林課】	21,970	○野菜王国ぐんま総合対策事業 重点８品目を中心とした野菜振興を図るため、施設や機械の整備、競争力強化対策や新技術の導入などの取組に対し、支援を行った。 ・野菜包装機　２台、鉄骨ハウス　４棟　2,010㎡ ・枝豆選別機　２台、枝豆脱莢機・洗浄機　各１台 ○農業災害対策事業 ４月上・下旬の降霜、８月降ひょうにより被害を受けた農業者に対し、被害農作物の樹草勢回復に要する費用の助成措置を行った。 ・降霜被害　５４戸、　降ひょう被害　２５戸 ・対象作物　りんご、おうとう、かき、西洋なし、もも、すもも、プルーン ○薬用作物生産基盤強化対策事業 薬用作物（トウキ）を対象に、栽培や増産に必要な機械導入及び施設整備の支援を行った。 ・パイプハウス　２棟　394.065㎡ ○農業災害見舞金 ４月上・下旬の降霜、８月降ひょうにより被害を受けた農業者に見舞金を支給することで、回復を支援した。 ・７９件
畜産振興対策事業 【農林課】	25,639	家畜の品質向上と生産の安定、畜産経営の安定を図るため、家畜優良品種の導入、家畜伝染病予防対策等への助成を行った。 また、コロナ禍による消費の減少、ウクライナ情勢などに伴う物価高騰の影響を受け、畜産経営に大きな影響が生じている畜産農家を支援した。

農地管理事業 【農林課】	390	農道・農業用水路の維持修繕及び農道の除雪を行い、施設の適正管理を行った。 また、県土地改良事業団体連合会や国土調査推進協議会等への負担金の支出を行った。
農地管理事業 （白沢支所） 【農林課】	1,368	
農地管理事業 （利根支所） 【農林課】	671	
小規模農村整備事業 【農林課】	36,927	地域農業の健全な発展と農村の振興を図るため、農道・用排水路等農業用施設の整備・改修等を実施した。 ・ 田中地区用排水施設整備工事　Ｌ＝　７５．４ｍ ・ 上発知南部地区野生動物侵入防止柵設置工事　Ｌ＝４７５．５ｍ ・ 入沢地区農作業道整備工事　Ｌ＝３６０．０ｍ ・ 午房ヶ原地区農作業道整備工事　Ｌ＝２６２．５ｍ ・ 平出地区農作業道整備工事　Ｌ＝３４６．０ｍ
農村整備事業 【農林課】	9,588	農業施設の改修工事等を行い施設の機能維持、農業経営の安定を図った。 ・工事２件、修繕１１件、委託８件、 機械賃料２件、原材料支給１４件
赤城西麓土地改良区事 【農林課】	5,612	赤城西麓土地改良事業により整備された施設の事業費や管理運営費等に対して負担と補助を行った。 ・土地改良区経常費・維持管理費補助金 ・土地改良区運営維持管理費補助金 ・農業基盤整備資金利子補給費補助金 ・県営調査費負担金
追貝平土地改良区事業 【農林課】	6,405	追貝平土地改良区受益者の就農意欲の向上を図るため、追貝平土地改良区の運営費に対し補助を行った。 ・土地改良区運営費補助金 ・県営事業負担金
赤城北ろく土地改良区事業 【農林課】	1,938	赤城北ろく土地改良区受益者の就農意欲の向上を図るため、赤城北ろく土地改良区の運営費に対し補助し、県営事業等に対して負担を行った。 ・土地改良区運営費補助金 ・県営事業費負担金 ・県営調査費負担金

		沼田平土地改良区事業 【農林課】	639	沼田平土地改良区受益者の就農意欲の向上を図るため、沼田平土地改良区の県営事業等に対して負担を行った。 ・沼田平土地改良区分水協定 ・県営事業費負担金
		サラダパークぬまた管理運営事業 【農林課】	1,363	旧サラダパークぬまたの管理を行った。
		三沢交流広場管理事業 （白沢支所） 【農林課】	5,504	三沢交流広場の草刈等の管理を沼田市シルバー人材センターに委託し、スポーツを通じて市民の健全な心身の発達を図るとともに利用者相互の交流を図った。
		中山間地域等直接支払事業 【農林課】	37,896	中山間地域の農業者等に対して、集落協定や個別協定による農業生産活動を助成することにより、耕作放棄地の発生防止等農地の保全を図った。 ・協定　２１地区
		多面的機能発揮促進事業 【農林課】	69,154	協定を締結した活動組織において、農地や農道・水路等農業用施設の適正な保全管理、農村景観形成向上等を図った。 ・活動組織　４１組織、面積　田　　４２７．０ｈａ 畑１，０５７．７ｈａ
6	2	緑の少年団育成事業 【農林課】	949	小学生が緑の少年団活動を通じて自然とふれあい、森林・林業への興味や理解を深めるため、研修会等活動を通じて緑化の大切さについて理解向上を図った。
		担い手支援事業 【農林課】	8,760	林業従事者の安定確保と地域林業の振興を図るため、林業従事者の退職金や厚生年金の社会保障制度の掛金に対して補助を行った。 また、しいたけ等特用林産物の生産・出荷施設等の近代化を図るために必要な機械・施設等の整備に対し支援を行い生産性の向上を図った。
		森林整備事業 【農林課】	102,657	森林経営管理法に基づく森林整備の手続きを進めた。並行して森林法に基づく林地台帳の更新を行った。また、市内の民有林整備に対する補助を行い、森林の持つ公益的機能の増進を図った。 荒廃した里山・平地林の整備及び管理に対して補助を行い、森林の持つ快適環境形成や土砂災害防止など公益的機能の維持・増進を図った。
		森林整備事業 （白沢支所） 【農林課】	428	望郷ラインビューポイントトイレ及び雨乞山登山道の維持管理、各地区で実施するアメリカシロヒトリ防除の支援を行った。

		市民の森管理事業 【農林課】	1,121	市民が森林に親しみ、楽しさを実感してもらう森林公園としての役割を果たすため、「市民の森」の維持管理を行った。
		林道整備管理事業 【農林課】	21,336	適切な林道整備を実施することにより、林道の安全確保を図った。 ・林道平原立沢線外８路線林道維持管理業務委託 ・林道上野線外８路線林道維持管理業務委託 外　委託２５件
		林道改良事業 【農林課】	35,728	既設林道の舗装工事を行い､林道の保全及び利用者の安全確保を図った。 ・林道赤坂線舗装工事　　Ａ＝１，６０７．０㎡ ・林道高王山線舗装工事　Ａ＝５，４３３．６㎡
6	3	水産振興事業 【農林課】	1,257	市内の小学校・保育園・こども園・幼稚園を対象に稚魚の放流などを行い、自然の大切さへの理解、魚に親しむ場の拡大を図った。
7	1	創業支援事業 【産業振興課】	11,930	市内での起業、第二創業、事業承継等を目指す人を対象に「ぬまた起業塾」の開講及び支援策を講じ、起業・創業支援等による地域経済の活性化を図った。
		商業振興管理費 【産業振興課】	8,811	沼田商工会議所、沼田中小企業相談所、沼田市東部商工会等の活動に対し助成を行い、商工業の振興を図るとともに、中小企業者の健全経営を支援した。
		イベント開催事業 【産業振興課】	11,754	市民総参加による本市最大イベントの「沼田まつり」と本市の産業振興とＰＲを目的とした「ぬまた市産業展示即売会」に対し助成を行い、商工業の発展と明るく住みよいまちづくりに努めた。
		商店街活性化対策補助事業 【産業振興課】	2,090	商店街や商工会議所が行うイベント等への助成により商店街の活性化を図るとともに、街路灯の電気料金の助成を行い、明るく安全な商店街の維持に努めた。
		海外販路促進事業 【産業振興課】	7,560	本市特産品等の海外に向けた販路開拓を推進するため、ブランディング・コンサルティング事業等を行った。
		電子地域通貨事業 【産業振興課】	1,140,475	スマートフォンアプリ等を利用した決済方式による電子地域通貨tengooを導入し、市内消費喚起による事業者支援、非接触型決済方式の普及による接触感染リスクの軽減、市内経済循環の改善・決済手数料の市外流出防止、行政ポイント付与による市民参加促進及び電子クーポン発行等による商品券に代わる経済活性策機能の構築を図った。

物価高騰対策事業 【産業振興課】	31,980	エネルギー価格や物価の高騰による影響を大きく受けた中小企業者に支援金を交付し、負担軽減を図った。
地場産業育成事業 【産業振興課】	226	木工業団体への補助や木工広場等のイベントへの補助により、木材産業の振興と木製品の普及に努めた。
発明くふう展開催事業 【産業振興課】	90	児童・生徒から社会人まで発明くふう作品を幅広く募集し、表彰及び展示により意欲の向上と奨励に努めた。
企業誘致推進事業 【産業振興課】	27,496	新たな産業集積による地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、横塚工場適地の整備を進めるとともに、立地企業に対し企業誘致推進助成金を交付した。
販路開拓支援事業 【産業振興課】	760	中小企業者が自社製品等の新たな販路を開拓するために行う展示会等への出展に対して、費用の一部を助成することで、新たな取引先の開拓や競争力の向上を推進した。
制度融資保証料補助事業 【産業振興課】	1,747	小口資金をはじめ、資金融資の保証料を補助することにより、利用者の負担軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資代位弁済補填事業 【産業振興課】	2,148	信用保証協会が代位弁済した保証貸付に補填し、中小企業への円滑な資金供給に努めた。
制度融資利子補給事業 【産業振興課】	3,308	借入金の金利負担を軽減し、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
制度融資預託事業 【産業振興課】	150,000	金融機関に預託を行うことにより、市制度融資に係る貸付利率の軽減を図り、中小企業の健全な育成と経営の安定に努めた。
観光交流管理費 【観光交流課】	5,566	関連団体等との連携に努めるとともに、観光交流事業等の経常的な管理業務を行った。
利根観光交流管理費 【観光交流課】	7,970	関連団体等との連携に努めるとともに、観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を行った。
利根観光施設維持管理事業 【観光交流課】	8,144	観光施設などの維持管理を行い、観光客の利便性向上に努めた。 落石の危険がある吹割の滝遊歩道脇の斜面に、新たに落石防護網を設置する安全対策を実施した。
繰越明許費（外書）	44,838	

観光会館費 【観光交流課】	2,523	利根観光会館の効率的な維持管理を行い、施設の有効活用に努めた。
しゃくなげの湯・交流施設管理運営事業 【観光交流課】	20,044	南郷温泉しゃくなげの湯及び南部総合交流施設の指定管理者として利根振興公社に委託し、施設の運営を行い、観光振興と地域産業の活性化に努めた。 施設維持管理に関し、必要な修繕等を行った。
曲屋管理運営事業 【観光交流課】	9,419	田園空間整備事業により整備した南郷の曲屋を指定管理者として利根町振興公社に委託し、施設の運営を行い、観光振興と地域産業の活性化に努めた。 ・入館人数　　４，３８２人 施設維持管理に関し、必要な修繕、腐朽による茅の痩せ等が目立っていた茅葺屋根の葺き替え工事を実施した。
繰越明許費（外書）	24,420	
観光宣伝事業 【観光交流課】	45,673	本市への更なる観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を実施した。 ・効果的な広告宣伝、ＳＮＳ等を活用した情報発信 ・県、広域圏との連携キャンペーンの実施 ・観光パンフレット等の作成 ・観光案内表示板等の整備 ・各観光団体等への補助 ・一般社団法人日本旅行写真家協会との連携事業実施 ・沼田市観光基本計画の進捗状況の検証 ・都庁での観光物産展（ぬまたマルシェ）開催
歴史資源活用事業 【観光交流課】	3,156	本市の歴史資源を活用して更なる観光誘客を図るため、歴史イベントを実施、および外部イベントに参加した。 ・大阪お城フェス２０２３ ・上州沼田真田まつり
玉原高原内諸施設維持管理事業 【観光交流課】	11,827	玉原高原内諸施設の適切な維持管理のため必要な修繕等を行い、観光客の利便性の向上に努めた。
玉原小水道施設維持管理事業【観光交流課】	13,896	玉原高原内の給水に万全を期するため、小水道施設の維持管理を行った。 また次年度以降の小水道布設替工事実施のため設計業務を行った。
都市間交流推進事業 【観光交流課】	1,087	本市の魅力や可能性を再発見、再認識し、都市部への情報発信を行うとともに交流事業を推進することにより、交流人口の増加、移住・二地域居住の促進を図りつつ、地域経済の活性化を図った。 ・交流居住促進協議会全体会の開催 ・田舎体験ツアー（ｽﾛｰﾌｰﾄﾞ編５回、味噌づくり編６回） ・交流事業の展開（新宿区をはじめ、１４会場のイベントへ参加） ・ウェブサイトを活用した広告を行った。

		道の駅管理運営事業 【観光交流課】	13,728	道の駅白沢の清掃及び植栽管理業務を行うなど観光振興と利用者サービスの向上に努めた。
		望郷の湯・展示即売施設管理運営事業 【観光交流課】	24,636	指定管理者として白沢振興公社を指定し、観光振興と地域産業の活性化に努めた。また、施設維持管理に関して、必要な修繕を行った。
		移住促進対策事業 【観光交流課】	5,535	移住・定住、二地域居住の促進のため、県などが主催する移住相談会への参加、さらに、移住促進通勤費補助金、移住支援金事業補助金、移住促進トライアルハウスの維持管理を行った。 ・移住相談会：１２５回（オンライン） ・移住促進通勤費補助金 利用者数:１件 ・移住支援金事業補助金 利用者数:４件 ・移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～ 利用者数:２５組５４名
		地域おこし協力隊設置事業 【観光交流課】	9,610	首都圏からの観光客、また、インバウンドを誘致することで、地域の活性化と、観光施設の管理団体や地域に、外部の視点を持つ地域おこし協力隊を３名配置し活性化事業の推進を図った。
8	1	建築指導費 【建築住宅課】	7,467	適確な建築確認事務等を遂行するため、指定道路台帳システム及び建築確認システムを活用し、地域性を勘案した安全・安心なまちづくりの推進に務めた。また、狭あい道路拡幅のため、測量委託及び寄付対象者に報奨金を支給し災害に強いまちづくりと良好な住環境形成の促進に努めた。
		住宅・建築物耐震改修等事業 【建築住宅課】	11,418	木造住宅に対して耐震診断者派遣を行い、災害に強いまちづくりの推進と地震に対する安全性の啓発に努めた。 空き家解体補助を行い、地域の防災・景観・環境の保全を図った。
8	2	道路橋りょう管理費 【建設課】	33,500	市道全域の機能保持を図り、道路利用者に対する安全性の確保と向上に努めた。
		道路台帳補正事業 【建設課】	5,819	新設や改良及び寄附などによる道路区域の変更等を台帳に反映させて活用を図った。
		道路維持事業 【建設課】	42,627	市道等の維持管理、修繕、清掃等を実施し、道路環境の安全性・利便性の向上を図った。

		道路維持事業（白沢支所）【建設課】	5,477	市道等の維持修繕等を実施し、施設の適正管理に努めた。
		道路維持事業（利根支所）【建設課】	19,043	
		道路補修事業【建設課】	155,591	市道白沢・川場線道路補修工事ほか、２２件の道路補修工事を実施し、道路の安全性・利便性の向上を図った。
		道路施設点検事業【建設課】	35,464	輪組大橋ほか７５橋と高沢隧道・小森隧道の法定点検を実施し、施設の適正管理に努めた。
		道路除雪事業【建設課】	81,260	冬期の道路除雪を実施することにより、生活道路の安全確保に努めた。
		道路除雪事業（白沢支所）【建設課】	21,809	
		道路除雪事業（利根支所）【建設課】	83,349	
		消雪施設維持管理事業【建設課】	49,488	融雪装置の適正な維持管理を行い、生活道路の安全確保に努めた。
		消雪施設維持管理事業（利根支所）【建設課】	13,173	
		防護柵・標識等設置事業【建設課】	4,554	防護柵設置工事を実施し、道路の通行・利用の安全確保に努めた。
		橋りょう補修事業【建設課】	91,069	橋梁・トンネルの長寿命化修繕計画に基づき維持補修工事を実施し、施設の長寿命化に努めた。
		繰越明許費（外書）	129,866	
8	3	河川管理費【建設課】	2,318	河川修繕、維持管理委託等を実施し、適切な河川管理に努めた。
		河川管理費（利根支所）【建設課】	4,158	

8	4	都市計画事業の施行に伴う移転等資金の利子補給事業 【都市計画課】	4	都市計画事業の施行に伴い移転等が必要となり、金融機関からその資金の融資を受けた者に対し、市が利子補給を行うことにより、各種都市計画事業の円滑な促進を図った。
		都市計画区域等見直し事業 【都市計画課】		新規産業団地整備の事業化に先立ち、土地利用に係る上位計画である都市計画マスタープラン等との整合を図るよう、都市計画用途地域の見直しを行い、既存の沼田横塚工場適地と連携した土地利用誘導に資するものとした。
		繰越明許費（外書）	3,158	
		都市構造再編集中支援事業 【都市計画課】	7,528	人口減少・少子高齢化等の様々な問題に対し、コンパクトプラスネットワーク型の持続可能な活力ある都市づくりを進めるため、立地適正化計画の策定に着手し、現状と課題の整理や市民意向調査等を実施した。 （１年目／３年間）
		３・３・１環状線（栄町工区）事業 【都市計画課】	60,248	事業認可区間延長１３３７ｍのうち、主要地方道沼田大間々線交差点を中心とした区域を重点整備区間として同交差点東側の事業用地取得、物件移転その他補償を行うために、支障物件等調査算定及び土地評価業務を実施した。また、併せて、同交差点西側の道路改良工事を実施し事業の進捗を図った。
		繰越明許費（外書）	47,426	
		公園管理費 【都市計画課】	86,973	１６都市公園・１２緑地等の清掃・除草及び樹木管理、施設の日常管理を適正に行い、利用者に憩いと安らぎの場を提供した。
		都市公園整備事業 【都市計画課】	15,565	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽施設の更新を行うために、詳細設計業務を実施した。
		都市緑化推進事業 【都市計画課】	895	緑豊かな住みよい生活環境を創出するため、市民自らが行う緑化推進事業１３件に補助金を交付した。
		中心市街地街なか再生関連推進事業 【都市計画課】	362	中心市街地活性化の会及び商店街等が実施するイベントへの支援を実施し、中心市街地の活性化を図った。
		中心市街地空き店舗活用事業 【都市計画課】	186	沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、本町通りの活性化と起業支援を行った。 ・テナント数３軒に対し、営業(活用)店舗：３軒
		中央公民館跡地整備事業 【都市計画課】		中央公民館跡地の有効利用を図るため、敷地の舗装工事を実施した。
		繰越明許費（外書）	25,333	

		中心市街地土地区画整理事業 【都市計画課】	11,434	２街区及び４街区に係る建物移転補償等を行うとともに、建物移転に伴う区画整理工事、２街区及び８街区の区画道路新設工事を行い、公共施設の整備改善を図った。また、仮換地未指定の街区について、換地割込案を作成し、指定に向け検討を進めた。
		繰越明許費（外書） 事故繰越し（外書）	339,607 54,023	
8	5	市営住宅管理費 【建築住宅課】	19,200	住宅に困窮している市民に対して、健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を、低廉な家賃で供給するため、適正な維持管理に努めた。また、十三割団地においては敷地有効活用として分譲の推進を実施した。
		市営住宅長寿命化改善事業 【建築住宅課】	53,292	沼田市市営住宅等長寿命化計画に基づき、大原団地外壁等改修工事を実施した。また、老朽化した十二木団地、十三割団地、上原団地の空き住戸の解体を実施した。
9	1	団員貸与品整備事業 【地域安全課】	1,250	消防団員の活動服、長靴、編上靴、革手袋等の更新を行い、団員の安全確保と士気の高揚を図った。
		消防団装備整備事業 【地域安全課】	2,325	消防用ホース、消防水のう等の団装備用備品の更新を行い、消防団活動の充実を図った。
		消防施設整備事業 【地域安全課】	5,081	消火栓の新設、防火水槽、消火栓及び詰所の修繕の実施、消火栓用格納箱、標識看板の購入をし、初期消火体制の強化及び消防団員の負担軽減と安全確保を行った。
		消防団機械器具置場等整備事業 【地域安全課】	32,120	老朽化した消防団機械器具置場について、計画的に更新を進めた。 ・設計業務委託 第７分団第８部機械器具置場（利根町穴原） ・新築及び解体工事 第７分団第５部機械器具置場（利根町高戸谷）
		繰越明許費（外書）	21,200	・新築及び解体工事 第１分団第３部機械器具置場（薄根町）
		消防車両整備事業 【地域安全課】	18,675	老朽化した消防車両の更新を行い、団員の安全確保と士気高揚を図ると共に、消防団活動の充実を図った。 ・小型動力ポンプ付積載車（１台更新） 第５分団第５部

<table>
<tr><td></td><td></td><td>防災管理事業
【地域安全課】</td><td>13,108</td><td rowspan="2">沼田市地域防災計画に基づく防災備蓄物資を整備すると共に、防災行政無線の運用及び維持管理、防災アプリ（防災ぬまた）・緊急告知ＦＭラジオの運用を行った。
また、令和６年能登半島地震対応として支援職員の派遣に係る旅費、燃料費等を緊急的に支出することにより、災害支援対応を図った。

・Ｊ－ＡＬＥＲＴ機器保守点検委託料
１，１８８千円
・防災行政無線保守点検委託料　１，９３６千円
・緊急告知ＦＭラジオ放送料　２，４５５千円
・防災アプリ等運用業務　１，２８０千円

・緊急告知ＦＭラジオアンテナ　１，１５５千円</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>繰越明許費（外書）</td><td>1,155</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>ひとを守る・まちを守る防災ぬまた推進事業
【地域安全課】</td><td>6,590</td><td>安全安心なまちづくりのため、防災専門官の任用による自主防災組織の育成強化及び防災講座の実施など防災施策の推進を図った。
・自主防災組織設立　９０組織（９８．９％）
・防災講座　１６講座

◎コミュニティ助成事業
（一財）自治総合センターからの助成を受け、町に対する事業助成を行いコミュニティ活動の推進を図った。

（一財）自治総合センターコミュニティ助成金
地域防災組織育成事業
<table><tr><th>事業主体</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr><tr><td>榛名町自主防災部会</td><td>１，８００千円</td><td>１，８００千円</td></tr></table>
◎地域防災力の向上を目的に、発電機を購入し自主防災会に無償貸与を行った。また、携帯電話用充電器を購入し、配布を行った。
発電機　１０台　１，４８５千円
携帯電話用充電器　１０台　３３千円</td></tr>
<tr><td>10</td><td>1</td><td>外国語指導助手設置事業
【学校教育課】</td><td>49,664</td><td>市内小中学校の児童生徒が外国人指導助手と触れ合うことで、外国を身近に感じ、英語や海外に興味を持ち、英語を学ぶ意欲を高めるため、外国人１０人を任用、英語担当教諭や担任と連携しながら英語教育の向上を図った。</td></tr>
<tr><td>10</td><td>2</td><td>教育振興管理費
【学校教育課】</td><td>25,263</td><td>児童及び教職員の健康管理並びに小学校長会の諸活動に対する助成等を行った。
また、経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

・小学校
認定数　要保護４人　準要保護１２０人
（うち新入学用品費入学前支給　１２人）
・支給額７，８１４千円
（うち新入学用品費入学前支給　６４９千円）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td></td><td>小学校校舎等改修事業
【教育総務課】</td><td>920</td><td rowspan="2">升形小学校北校舎について、大規模改修工事を実施し、教育環境の改善に努めた。
また、工事に際し、仮設校舎は作らず、校内で物品を移動させるなど早期の工事完成を図った。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>繰越明許費（外書）</td><td>84,148</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10</td><td rowspan="2">3</td><td>教育振興管理費
【学校教育課】</td><td>16,978</td><td>生徒及び教職員の健康管理並びに中学校長会の諸活動に対する助成等を行った。
また、経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

・中学校
認定数　要保護２人　準要保護５４人
（うち新入学用品費入学前支給　２４人）
・支給額６，１１８千円
（うち新入学用品費入学前支給　１，５１２千円）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中学校校舎等改修事業
【教育総務課】</td><td></td><td rowspan="2">沼田中学校屋内運動場について、大規模改修工事を実施し、併せて非構造部材の落下防止対策を行い、安全性の確保と教育環境の改善に努めた。</td></tr>
<tr><td></td><td>繰越明許費（外書）</td><td>167,050</td></tr>
<tr><td>10</td><td>6</td><td>市民文化活動推進事業
【生涯学習課】</td><td>10,063</td><td>◎市民文化の推進
教室・学級等の実施、文化団体の育成等、生涯学習を推進する事業を実施した。
教室・学級受講者数　２００人

◎芸術文化の振興
沼田市文化祭を１１月３日から５日までの３日間開催した。参加団体は２９団体、来場者は４，４２３人であった。
また、伝統芸能発表会を開催したほか、沼田市文化協会を始めとした各種団体へ補助金を交付し、芸術文化の振興を図った。
童謡作詞家である林柳波の業績を永く顕彰するため、「柳波賞事業」を実施し、童謡詩の作品募集を行った。
（単位：点）
<table>
<tr><td></td><td>一般の部</td><td>小中学生の部</td><td>合　計</td></tr>
<tr><td>応募数</td><td>４４２</td><td>６４４</td><td>１，０８６</td></tr>
</table>

◎地域文化の振興
郷土の児童文学者おのちゅうこうが生涯をかけ追求した「望郷」の理念を継承し、「ふるさと文学賞」を実施し詩や作文を募集した。また、「ふきわれ俳句大会」を実施し、吹割渓谷や沼田市の風物を詠んだ俳句の募集を行った。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>図書資料購入事業
【生涯学習課】</td><td>16,395</td><td>一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料を購入し、図書資料の整備充実を図った。
・一般図書　４，３２２冊
・児童図書　２，２０８冊
・尾瀬・森林関係資料　３冊
・合計　６，５３３冊</td></tr>
<tr><td>視聴覚（ＡＶ）資料購入事業
【生涯学習課】</td><td>1,354</td><td>ＤＶＤ及びＣＤを購入し、視聴覚資料の整備充実を図った。
・ＤＶＤ　５５点
・ＣＤ　１１６点
・合計　１７１点</td></tr>
<tr><td>旧久米邸洋館保存整備事業
【文化財保護課】</td><td>49,872</td><td rowspan="2">沼田市名誉市民である久米民之助が都内で暮らした邸宅の洋館部分を大正ロマンエリアに移築保存するため、保存管理計画策定委員会を開催し、保存整備移築工事及び工事監理を行った。</td></tr>
<tr><td>逓次繰越費（外書）</td><td>43,464</td></tr>
<tr><td>旧生方家住宅等管理事業
【文化財保護課】</td><td>5,818</td><td>国指定重要文化財である旧生方家住宅を公開するとともに、隣接する生方記念資料館において、生方家に関する資料等を展示し、文化財の保存と活用を図った。
観覧者数　（単位：人）
<table><tr><td>個人</td><td>団体</td><td>周遊券</td><td>年パス</td><td>無料</td><td>計</td></tr><tr><td>1,860</td><td>180</td><td>267</td><td>1</td><td>1,690</td><td>3,998</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>生方記念文庫管理事業
【文化財保護課】</td><td>10,890</td><td>沼田市名誉市民の生方たつゑの文学館として、短歌等の常設展示や企画展を開催し、市民文化の向上を図るとともに、たつゑの功績を発信した。
観覧者数　（単位：人）
<table><tr><td>個人</td><td>団体</td><td>周遊券</td><td>年パス</td><td>無料</td><td>計</td></tr><tr><td>428</td><td>26</td><td>124</td><td>1</td><td>706</td><td>1,285</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>文化財利活用事業
【文化財保護課】</td><td>974</td><td rowspan="2">旧久米邸洋館保存整備事業に係る伝記マンガ制作や、完成後の旧久米家住宅洋館イラストを作成し、文化財建造物の利活用に努めた。</td></tr>
<tr><td>繰越明許費（外書）</td><td>2,567</td></tr>
<tr><td>歴史資料館管理事業
【文化財保護課】</td><td>7,609</td><td>「天空の城下町　沼田の歴史をたどる」をテーマに、常設展示及び企画展等を開催するとともに、郷土の歴史資料を収集、整理、保管することで、特色ある地域文化の継承・保存及び活用を図った。
観覧者数　（単位：人）
<table><tr><td>個人</td><td>団体</td><td>周遊券</td><td>年パス</td><td>無料</td><td>計</td></tr><tr><td>1,292</td><td>65</td><td>220</td><td>9</td><td>1,982</td><td>3,568</td></tr></table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td></td><td>沼田城遺跡発掘調査事業
【文化財保護課】</td><td>19,353</td><td>市史跡沼田城跡の上位史跡指定を目指し、調査・保存整備委員会専門部会の指導・助言を受け、地中レーダー探査や石垣測量などを実施するとともに、総括報告書を作成した。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>横塚工場適地発掘調査事業
【文化財保護課】</td><td>273,859</td><td>沼田横塚産業団地の整備に伴い、埋蔵文化財発掘調査を実施した。
・直営調査　４１，６７７㎡
・委託調査　２７，２８７㎡</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>埋蔵文化財調査センター管理事業
【文化財保護課】</td><td>8,786</td><td rowspan="2">市内遺跡発掘調査の拠点として、埋蔵文化財調査センターを開設するための備品を購入し、市内に散在している文化財資料を収蔵庫に集め、適切な整理保存に努めた。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>繰越明許費（外書）</td><td>15,785</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>青少年健全育成推進事業
【生涯学習課】</td><td>5,977</td><td>令和６年１月７日（日）、利根沼田文化会館において３６７人の参加を得て式典を挙行し、二十歳という人生の節目を祝福した。
<table><tr><td></td><td>該当者</td><td>出席率</td><td>参加者</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>４５６人</td><td>８０．４８％</td><td>３６７人</td></tr></table>地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で未来を担う子どもの成長を支えるため、地域住民の参画をコーディネートする地域学校協働活動推進員を委嘱し、教育支援活動を推進した。
また、次世代を担う人材を育成するため、地域の人々の協力を得て、児童が勉強やスポーツなど、多様な体験や交流を行う放課後対策を推進した。</td></tr>
<tr><td>10</td><td>7</td><td>保健体育総務管理事業
【スポーツ振興課】</td><td>27,568</td><td>大会や教室を開催し、スポーツの機会づくりの充実に努めた。施設の利用では、キャッシュレス決済を導入するなど、利用者の利便性の向上を図るとともに、体育施設の適正な維持管理に努めた。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>市民プール管理事業
【スポーツ振興課】</td><td>21,335</td><td>新型コロナウイルス感染症拡大防止のために実施していた利用制限を緩和して開場した。開場に当たっては、感染予防を徹底するなど、安心安全な施設運営に努めるとともに、キッチンカーによる軽食の販売を再開して利用者の利便性の向上を図った。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>利南運動公園管理事業
【スポーツ振興課】</td><td>34,343</td><td>施設の適正な維持管理を行い、市民が気軽にスポーツができる環境づくりに努めるとともに、各種県大会やプロ野球ＢＣリーグ公式戦も開催された。施設利用ではキャッシュレス決済を導入するなど、利用者の利便性の向上を図った。</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>沼田給食センター管理費
【教育総務課】</td><td>186,486</td><td>学校給食の安定的な運営を図るとともに、学校給食充実計画に基づいた学校給食の提供を図った。</td></tr>
</table>

国民健康保険特別会計	賦課徴税費 【国保年金課】	5,707	国保税の適正な賦課徴収のため、電算委託等を行い業務の効率化を図るとともに、広報チラシの作成・配布を行い、納税意識の向上に努めた。
	保険給付費 【国保年金課】	3,738,073	国保被保険者の医療費のうち、一般７割、未就学児８割、７０歳代前半８割（現役並所得者は７割）を国保より負担した。また、自己負担限度額を超えた額の高額療療費及び出産育児一時金、葬祭費・傷病手当金の給付を実施した。 ・国保加入世帯数　６，８１３世帯 ・国保被保険者数　１０，４７２人
	国民健康保険事業費納付金 【国保年金課】	1,540,616	平成３０年度から群馬県が国保財政の運営主体になったことに伴い、県全体の医療給付費等の経費を按分した国保事業費納付金を納付し、医療保険制度の安定を図った。
	人間ドック検診事業 【国保年金課】	19,884	疾病の早期発見、早期治療により被保険者の健康保持を図るため、人間ドックの検診費を助成した。 ・助成受診者数　１，２０４人 ・指定医療機関　１６機関
	特定健康診査等事業費 【国保年金課】	37,082	国保被保険者の特定健診を実施し、健診結果により必要な保健指導を実施し、生活習慣病の予防を図った。 ・特定健診　受診者数　３，４９６人 受診率　４１．７０％ ・特定保健指導　実施者数　６９人
後期高齢者医療特別会計	後期高齢者医療広域連合納付金 【国保年金課】	708,648	群馬県後期高齢者医療広域連合が運営主体となり、市町村は、窓口事務及び保険料の徴収事務を行い、特別会計より公費負担分及び徴収した保険料を納付し、適正な運用を図った。 ・後期高齢者被保険者数　８，７４３人 ・療養給付　１９６，４１４件 ・費用額　８，６３９，００２千円 ・高額療養費　１０，６３７件 ・葬祭費　５７７件
介護保険特別会計	認定調査事業 【介護高齢課】	19,988	訪問調査員を７人雇用の上、訪問調査を実施し、適正かつ公平な要介護・要支援認定に努めた。
	保険給付費 【介護高齢課】	5,598,727	介護保険法に基づき、要介護・要支援状態にある被保険者が利用する介護サービスに対し、必要な保険給付を行うことによって、保健医療の向上及び福祉の増進に努めた。

<table>
<tr><td></td><td>介護予防・生活支援サービス事業
【介護高齢課】</td><td>108,849</td><td>要支援及び事業対象者に対する事業として、訪問や通所により、要介護状態となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を目的としてサービスを提供した。</td></tr>
<tr><td></td><td>包括的・継続的ケアマネジメント事業
【介護高齢課】</td><td>6,333</td><td>要支援及び事業対象者が介護予防・日常生活支援総合事業サービスを利用するため、介護予防ケアマネジメントを行い、サービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう支援に努めた。
・介護予防ケアマネジメントの作成数　１，７９６件</td></tr>
<tr><td></td><td>「食」の自立支援事業
【介護高齢課】</td><td>4,660</td><td>食事の準備が困難なひとり暮らし高齢者に昼食の弁当を届け、併せて配達時に安否確認を行った。
・利用者数　１２５人、配食数　７，０１０食</td></tr>
<tr><td></td><td>認知症地域支援推進員事業
【介護高齢課】</td><td>3,058</td><td>認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するため、認知症地域支援推進員を配置し、認知症の高齢者や家族への支援を行い、医療、介護及び生活支援等のサービスにつなげた。また、認知症への理解を深めるため地域住民への普及啓発と認知症にやさしい地域づくりネットワークの周知普及活動を実施した。</td></tr>
<tr><td>電気事業特別会計</td><td>太陽光発電施設管理事業
【環境課】</td><td>2,995</td><td>再生可能エネルギーを活用した環境負荷の低減と、市有地の有効利用を目的に整備した太陽光発電所の適切な維持管理に努め、安定した発電及び売電を行った。

売電実績
<table>
<tr><th>施設名</th><th>電力量（kWh）</th><th>金額（千円）</th></tr>
<tr><td>佐山太陽光発電所</td><td>339,616</td><td>13,449</td></tr>
<tr><td>多那太陽光発電所</td><td>183,925</td><td>7,283</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td>523,541</td><td>20,732</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td></td><td>小水力発電施設整備事業
【環境課】</td><td>76,391</td><td rowspan="2">利根町平川地内における小水力発電所建設工事を実施した。</td></tr>
<tr><td></td><td>逓次繰越費（外書）</td><td>166,760</td></tr>
</table>

令和５年度沼田市定額基金運用状況報告書

地方自治法第２４１条第５項の規定により、本市の令和５年度における定額基金の運用状況を報告いたします。

＊沼　田　市　土　地　開　発　基　金

＊沼　田　市　奨　学　資　金　貸　付　基　金

令和６年８月２７日

沼田市議会議長　　中　村　浩　二　　様

沼田市長　　星　野　　稔

令 和 5 年 度　沼 田 市 土 地 開 発 基 金 運 用 状 況

第１表　総括　（単位：円）

基金の額			運用額				
前年度末現在額	本年度中増減額	本年度末現在額	区　分	前年度末現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末現在額
319,924,138	0	319,924,138	現金	73,785,383			73,785,383
			土地等	246,138,755			246,138,755

第２表　土地等現在高明細　（単位：円）

件名	金額
市道側道善桂寺岡谷南線道路改良工事に伴う用地購入費及び支障物件補償費	18,037,345
升形小学校教材園取得事業に伴う用地購入費	14,190,000
市道西中南通り線道路整備事業に伴う用地購入費	13,212,147
沼田市都市計画道路３・５・２号駅前通り線（駅前広場）事業に伴う用地購入費及び支障物件補償費	101,542,311
市道上原中央線道路整備事業に伴う用地購入費	4,434,996
市道新町沼須線道路改良工事に伴う用地購入費	1,346,436
白沢学童クラブ事業に伴う用地購入費	26,208,000
白沢村地域特産物展示販売施設駐車場事業に伴う用地購入費	52,500,000
赤城西麓土地改良事業関係土地処理事業に伴う用地購入費	14,667,520
合計	246,138,755

令 和 ５ 年 度　　奨 学 資 金 貸 付 基 金 運 用 状 況

（単位：円）

年度	基金の額			運用額					返済	摘要
	前年度末現在額	本年度中増減額	本年度中現在額	区分	前年度末現在額	本年度の増	本年度の減	本年度末現在額	免除額	
5	186,080,000	0	186,080,000	現　金	107,840,500	18,568,000	6,600,000	119,808,500		
				貸付金	78,239,500	6,600,000	18,568,000	66,271,500		
4	185,880,000	200,000	186,080,000	現　金	100,935,000	14,465,500	7,560,000	107,840,500		令和4年度寄付金収入200,000円
				貸付金	84,945,000	7,560,000	14,265,500	78,239,500		
比較	200,000	△ 200,000	0	現　金	6,905,500	4,102,500	△ 960,000	11,968,000		
				貸付金	△ 6,705,500	△ 960,000	4,302,500	△ 11,968,000		

◎令和５年度末貸付状況　４２０名

【内　訳】

・高校生　　２２３名

・大学・短大生等　　１９７名

※令和５年度新規貸付者３名

（大学生等２名、高校生１名）

◎令和５年度返済状況

・５４名　　１８，５６８，０００円